

令和5年度

板橋区民意識意向調査

報告書概要版

目 次

第1章 調査の概要	1
第2章 調査結果	2
1. 属性	2
2. 区での住み心地	5
3. 未来へつなぐまちづくり	7
4. デジタル化に向けた取組	8
5. 区の情報・魅力発信	9
6. 今後力を入れるべき分野	10
7. 区の各政策分野	11
8. 今後の行政サービスと負担のあり方	20
9. 社会活動・地域活動等	21
10. 板橋区職員に期待する能力・資質	22
第3章 過去の調査との比較	23



第1章 調査の概要

1. 調査の目的

区民の住みやすさや定住意向、区への愛着・誇りのほか、区の施策に対する意識・意向などを広く把握し、板橋区基本計画2025のさらなる推進に向けた基礎資料とすることを目的としています。

2. 調査の実施方法

(1) 調査対象者 板橋区に居住する満18歳以上の区民3,000人

(2) 抽出方法 住民基本台帳から層化二段無作為抽出

(5地域ごとの登録人口規模で3,000人を按分抽出)

【地域区分】 5地域の対象地域は、以下の各地域センター管内のとおり



(3) 調査方法 郵送で調査票を配付し、インターネット上に設置した回答専用Webページの入力、または郵送による返信

(4) 調査期間 令和5年9月8日（金）～9月30日（土）

3. 回収結果

有効回収数 1,178

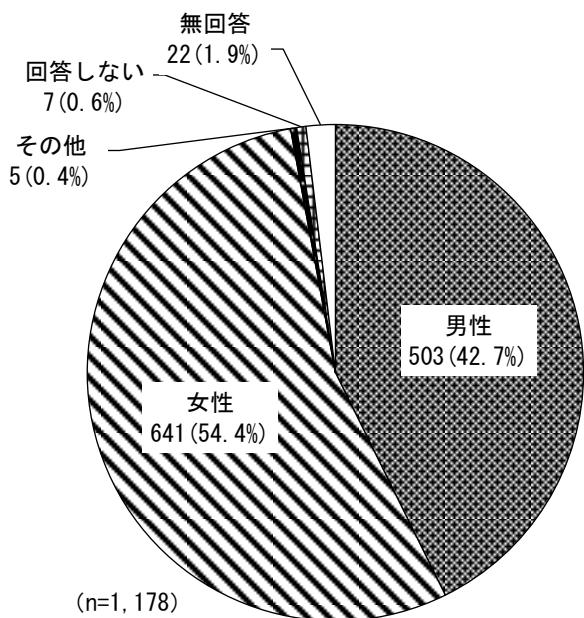
（うちインターネットによる回答489（41.5%）、郵送による返信689（58.5%））

有効回収率 39.3% ※前回（令和3年9月）調査 有効回収率 43.7%

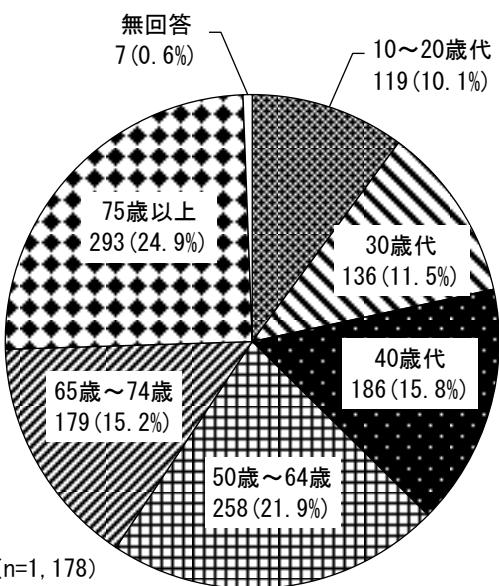
第2章 調査結果

1. 属性

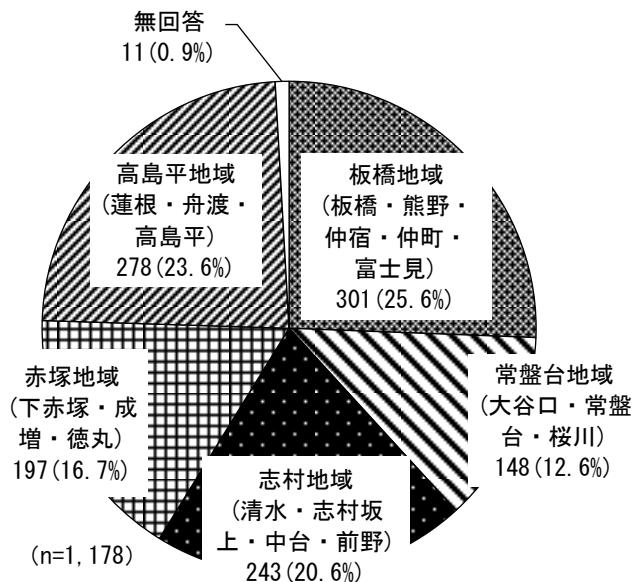
(1) 性別 (問1-ア)



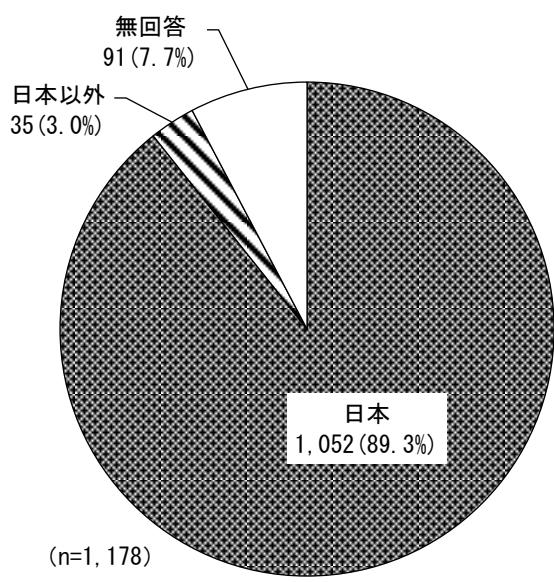
(2) 年代 (問1-イ)



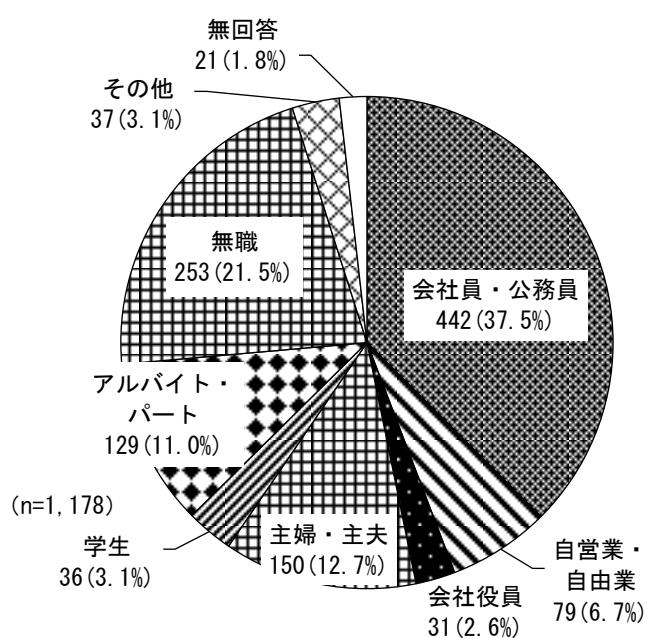
(3) 居住地域 (問1-ウ)



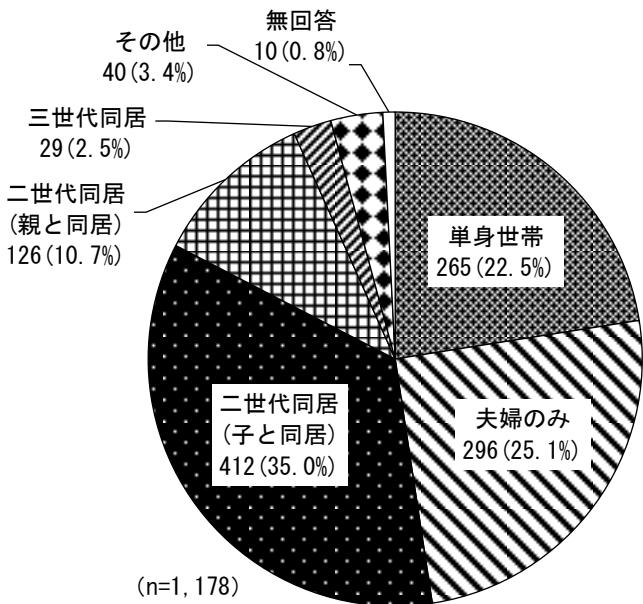
(4) 国籍 (問1-工)



(5) 職業 (問1-オ)

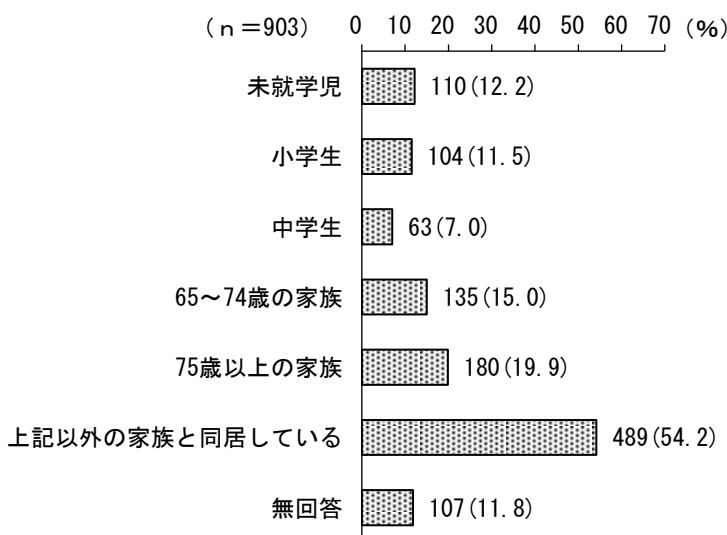


(6) 世帯構成 (問1-カ)

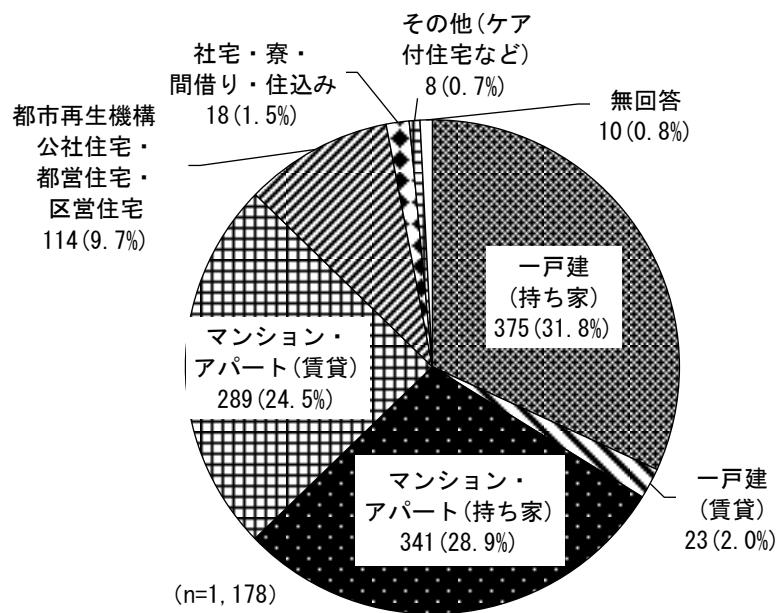


(7) 同居家族 (問1-キ) (複数回答可)

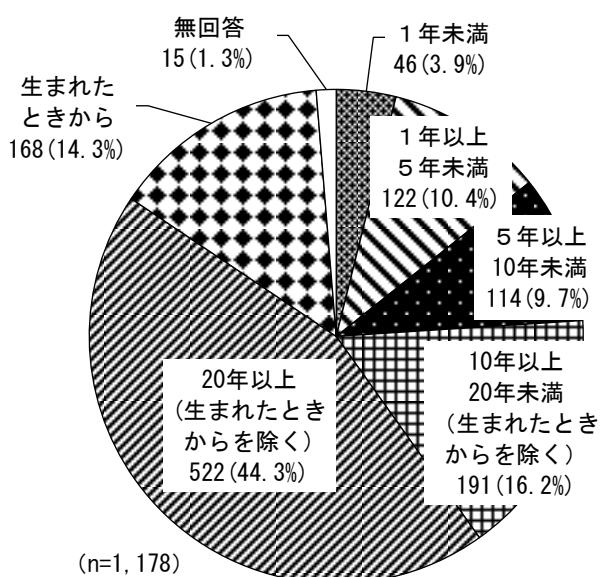
(問1-カで「单身世帯」以外を回答した方のみ)



(8) 住居形態（問1－ク）

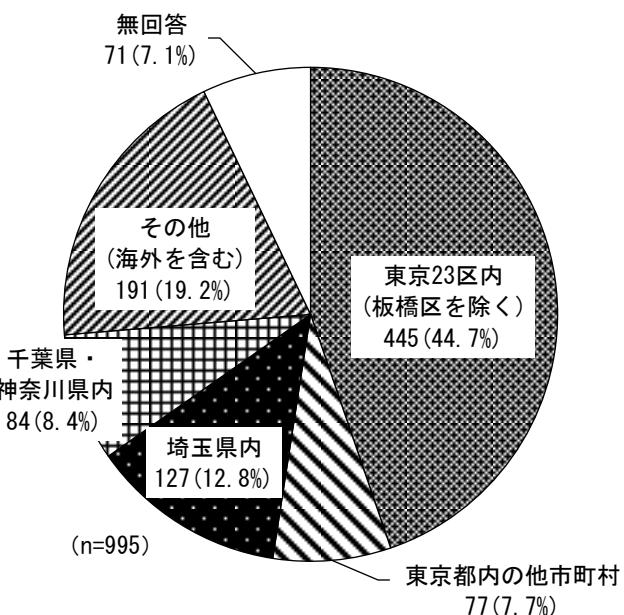


(9) 居住年数（問1－ケ）



(10) 直前の居住地（問1－コ）

(問1－ケで「生まれたときから」以外を回答した方のみ)

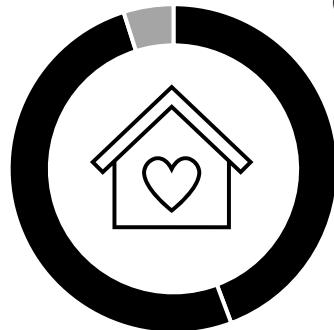


2. 区での住み心地

【 】の「P○○」は報告書本編の参照ページを指す。

(1) 住みやすさ (問2) 【P.11】

(n = 1,178)



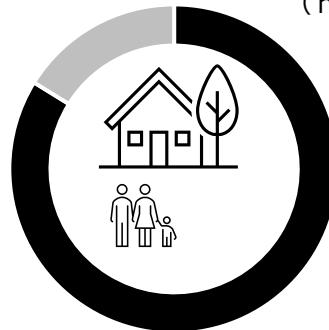
95.1%

『住みやすい』

- ・住みやすい 44.3%
- ・まあ住みやすい 50.8%
- ・あまり住みやさしくない 3.9%
- ・住みににくい 0.3%

(2) 定住意向 (問3) 【P.18】

(n = 1,178)



83.9%

今後も区内に
住み続けたい

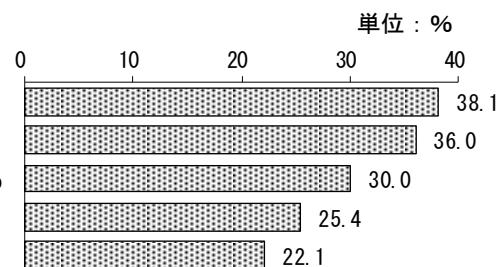
- ・区外に移り住みたい 14.2%

(3) 区内に住み続けたい理由 (問3-1) 【P.24】

(問3で「今後も区内に住み続けたい」と回答した方のみ) (n = 988)

(上位5項目)

- 長年住んでいるため
- 通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため
- 消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため
- 治安が良く安心して暮らせるため
- 医療・福祉・介護サービスが充実しているため



(4) 区外に移り住むとしたら住みたい地域 (問3-2) 【P.35】

(問3で「区外に移り住みたい」と回答した方のみ) (n = 167)



第1位 東京23区内（板橋区を除く） 48.5%
 第2位 その他（海外を含む） 22.2%
 第3位 東京都内の他市町村 11.4%

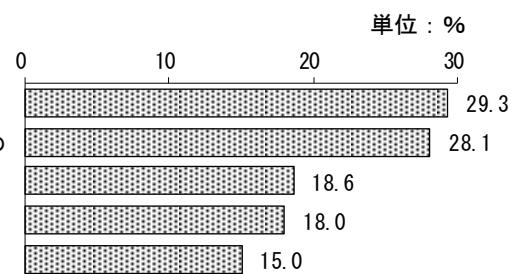
(5) 区外に移り住みたい理由 (問3-3) 【P.44】

(問3で「区外に移り住みたい」と回答した方のみ) (n = 167)

(上位5項目)

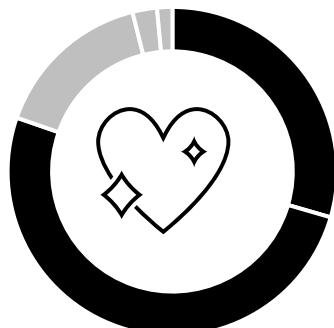
板橋区より区外のほうが、

- 通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため
- 緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため
- 家族や親戚の住居に近いため
- 消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため
- 職場・学校が近いため



(6) 板橋区に対する愛着と誇り (問4) 【P.55】 (n = 1,178)

【愛着】

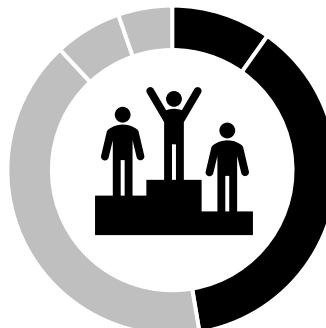


80.3%

『感じる』

- ・感じる 29.5%
- ・まあ感じる 50.8%
- ・あまり感じない 15.8%
- ・感じない 2.4%

【誇り】



47.3%

『感じる』

- ・感じる 9.8%
- ・まあ感じる 37.5%
- ・あまり感じない 40.7%
- ・感じない 6.6%

(7) 愛着を感じる理由 (問4-1) 【P.65】

(問4【愛着】で「感じる」「まあ感じる」と回答した方のみ) (n = 946)

(上位5項目)

- 長年住んでいるため
- 通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため
- 消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため
- 治安が良く安心して暮らせるため
- 緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため

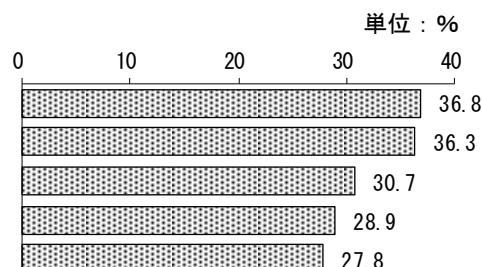


(8) 誇りを感じる理由 (問4-1) 【P.75】

(問4【誇り】で「感じる」「まあ感じる」と回答した方のみ) (n = 557)

(上位5項目)

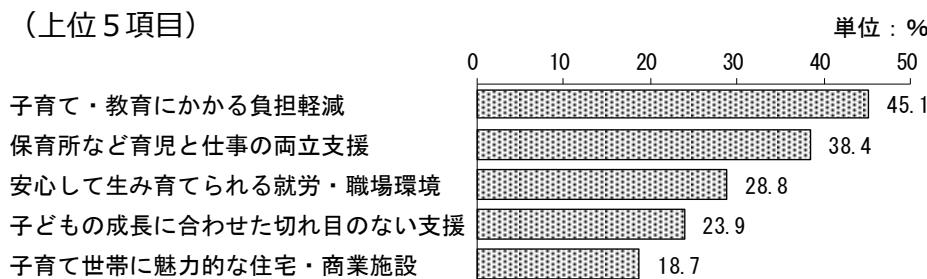
- 緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため
- 治安が良く安心して暮らせるため
- 通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため
- 医療・福祉・介護サービスが充実しているため
- 消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため



3. 未来へつなぐまちづくり

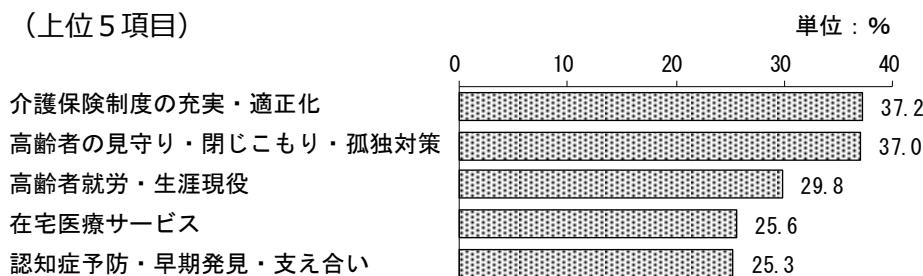
(1) 少子化対策や子育て世帯の定住化に重要だと思うもの（問5）【P.85】（n=1,178）

（上位5項目）



(2) 超高齢社会において重要だと思うもの（問6）【P.89】（n=1,178）

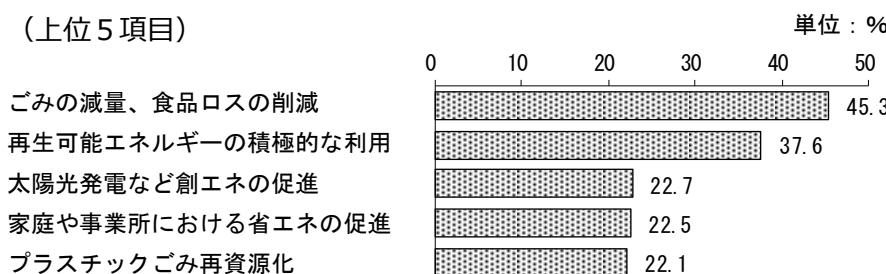
（上位5項目）



(3) 気候変動対策や循環共生型の社会の実現に向けて重要なだと思うもの（問7）【P.93】

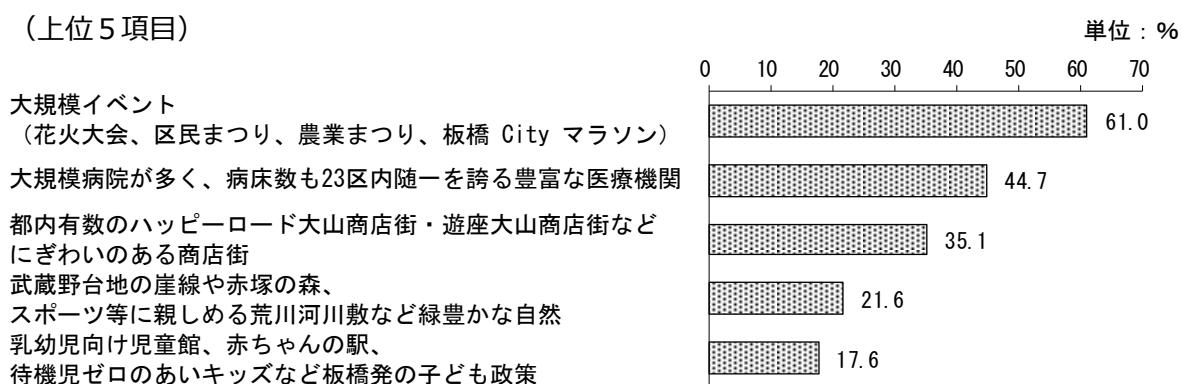
（n=1,178）

（上位5項目）



(4) 板橋区の「ブランド」になりうると考えるもの（問8）【P.95】（n=1,178）

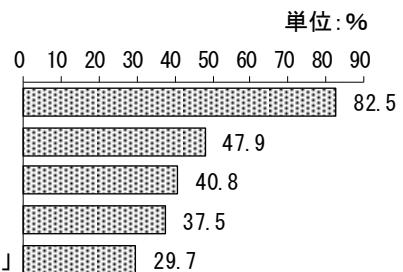
（上位5項目）



(5) 区が取り組んでいるブランドの創造・魅力発信についての認知度（問9）【P.98】（n = 1,178）

（上位5項目）

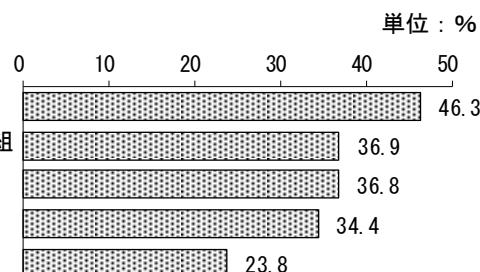
- 荒川対岸の戸田市と合同で開催する「いたばし花火大会」
- 板橋区の魅力がつまった区内最大のおまつり「板橋区民まつり」
- 区民に選ばれた区を代表する食のブランド「板橋のいっぴん」
- 荒川河川敷にて行われる世界陸連認証の「板橋Cityマラソン」
- 絵本のイラスト・コンクール入選作品を展示する「ボローニャ国際絵本原画展」



(6) 「絵本のまち板橋」に参加したくなる取組（問10）【P.101】（n = 1,178）

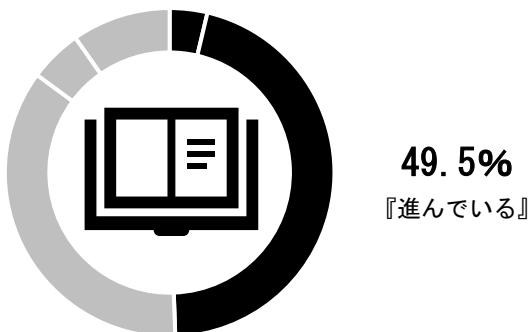
（上位5項目）

- 絵本を身近に感じられるイベント
- 絵本作家・イラストレーターなど創作者と連携した取組
- 子育て世帯が楽しめるイベント
- 絵本の芸術性・国際性にふれるイベント
- 絵本づくりワークショップや講座



4. デジタル化に向けた取組

(1) デジタル化の進み具合（問11）【P.104】（n = 1,178）



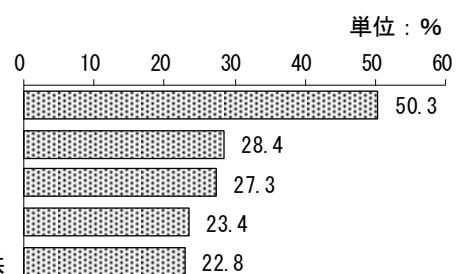
- ・進んでいる 3.7%
- ・まあ進んでいる 45.8%
- ・あまり進んでいない 35.7%
- ・遅れている 5.2%

(2) 行政サービスのデジタル化を進めていくにあたり重要だと思うもの（問12）【P.106】

（n = 1,178）

（上位5項目）

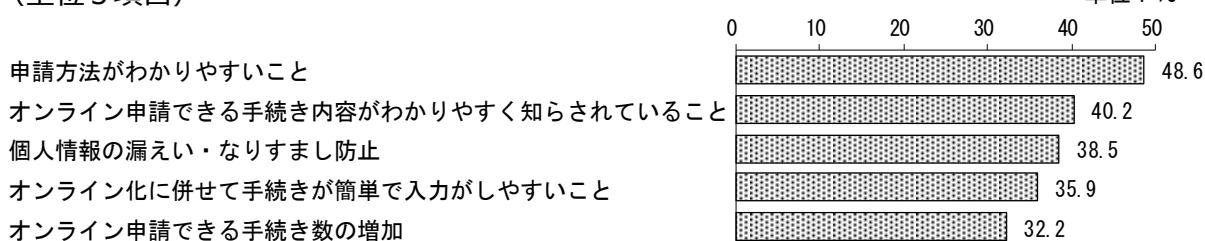
- 個人情報が漏えいしない万全なセキュリティ対策の実施
- 書かない窓口等、行政手続きのペーパーレス推進
- 公共施設におけるWi-Fi環境の充実
- 公共施設におけるキャッシュレス決済の推進
- ホームページ等で自分が利用できるサービスを教えてくれる仕組みの提供



(3) オンラインサービスを利用するうえで利便性向上のために必要なこと（問13）【P.109】

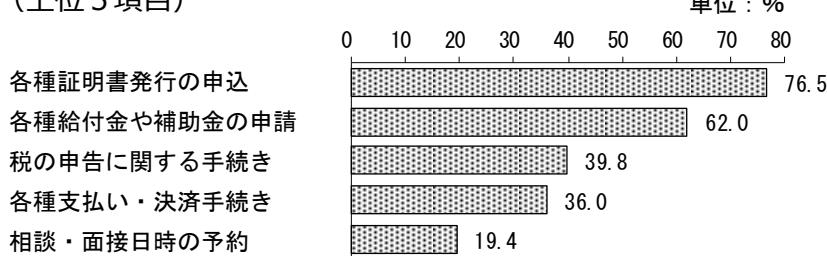
(n = 1,178)

(上位5項目)



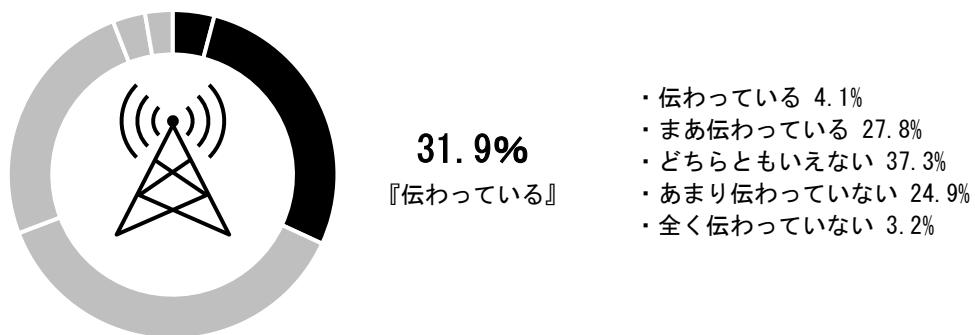
(4) 今後オンライン化を望む行政手続き（問14）【P.112】(n = 1,178)

(上位5項目)



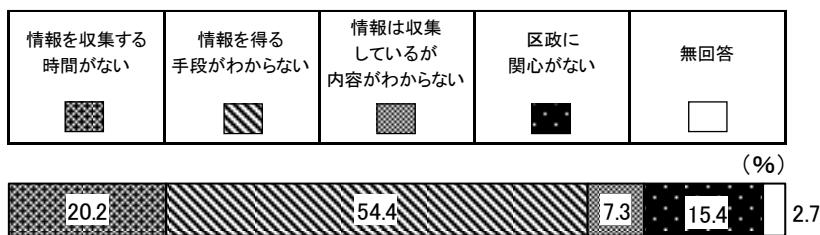
5. 区の情報・魅力発信

(1) 区からの情報の伝わり具合（問15）【P.114】(n = 1,178)



(2) 区からの情報が伝わっていない理由（問15-1）【P.116】

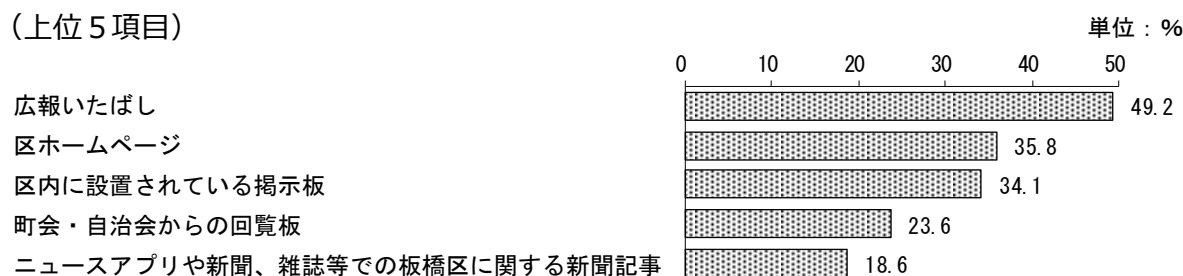
(問15で「あまり伝わっていない」「全く伝わっていない」と回答した方のみ)(n = 331)



第1位 情報を得る手段が分からない 54.4%
第2位 情報を収集する時間がない 20.2%
第3位 区政に関心がない 15.4%

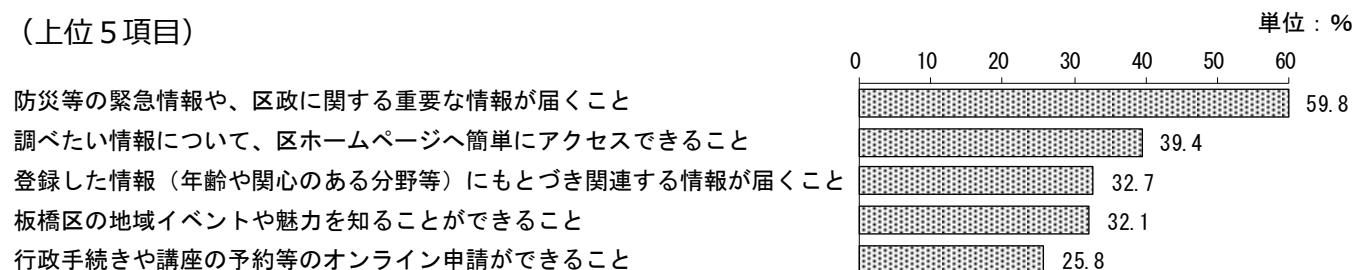
(3) 区の情報の入手方法（問16）【P.118】（n = 1,178）

(上位 5 項目)



(4) LINEの機能に関してあなたが重要だと思うもの（問17）【P.120】（n = 1,178）

(上位 5 項目)



6. 今後力を入れるべき分野

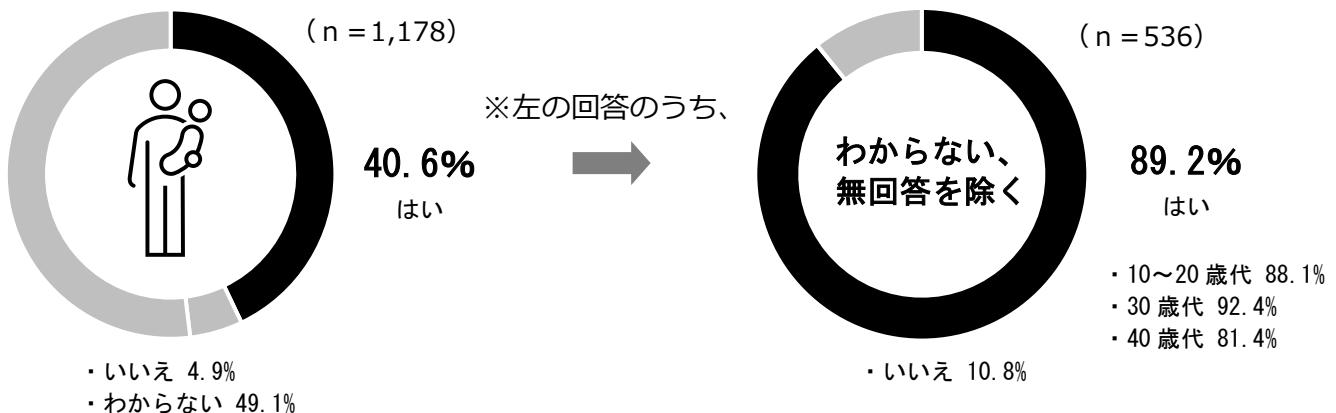
(1) 板橋区発展のために力を入れるべき分野（問18）【P.122】（n = 1,178）

(重要だと思う第 5 位までの合計値上位 5 項目)

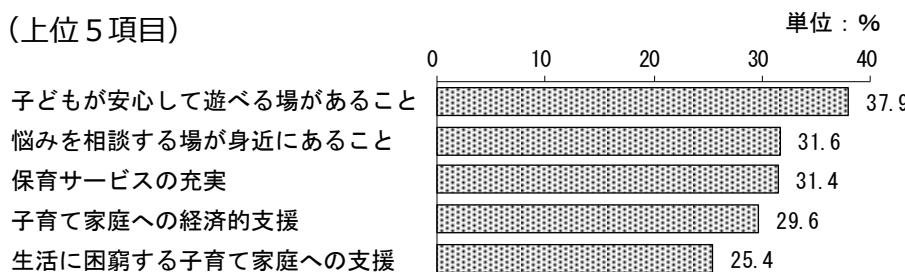


7. 区の各政策分野

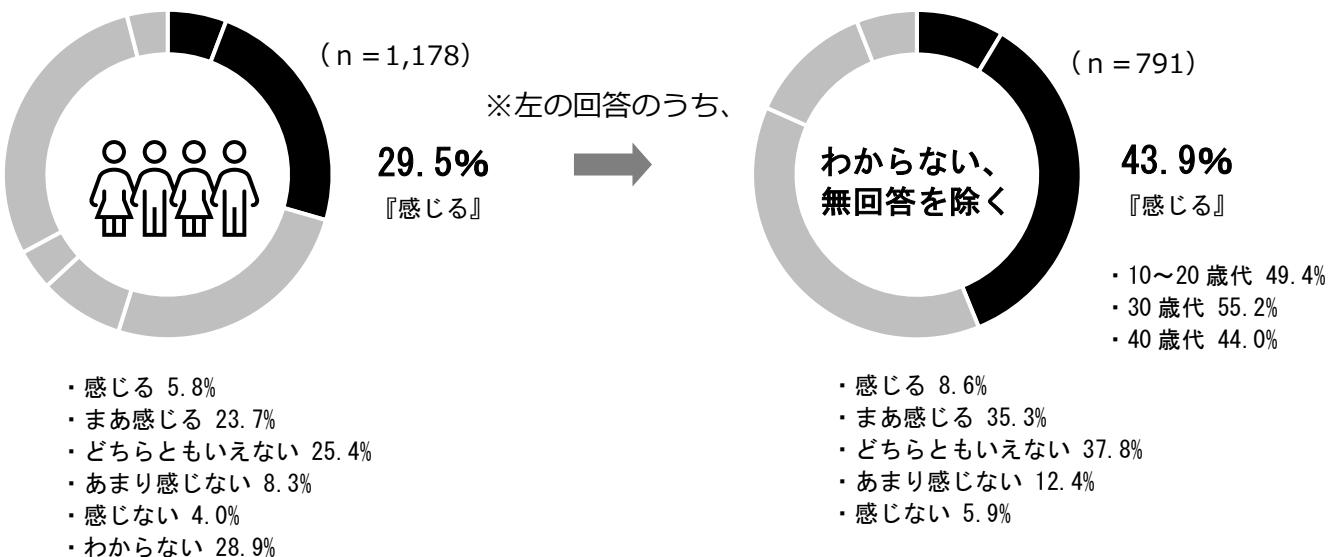
(1) 子育てのしやすさ (問19) 【P.124】



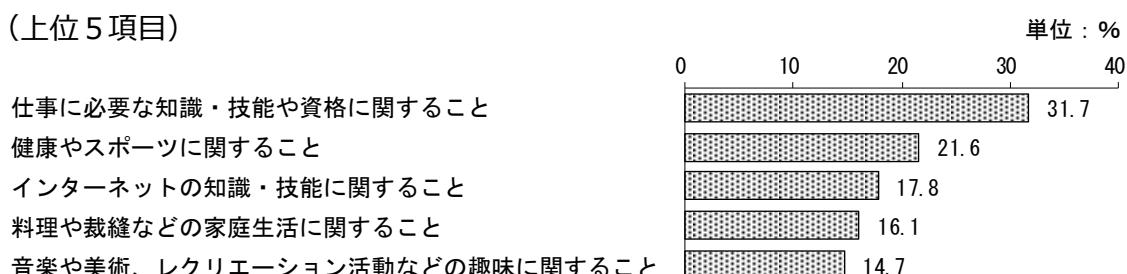
(2) 必要と感じる子育て施策 (問20) 【P.127】 (n = 1,178)



(3) 子どもたちのたくましく生きる力 (問21) 【P.130】

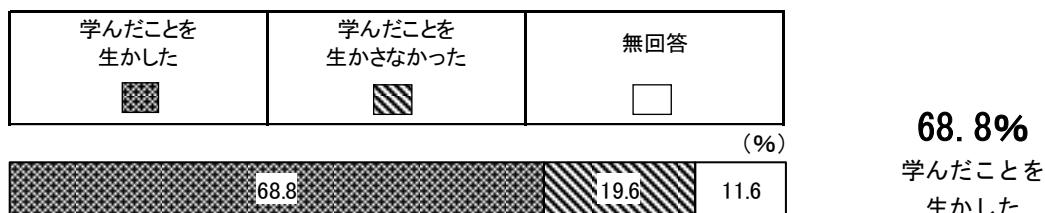


(4) 直近1年間に学習したこと (問22) 【P.133】 (n = 1,178)



(5) 学んだことを生かしたか (問22ー1) 【P.136】

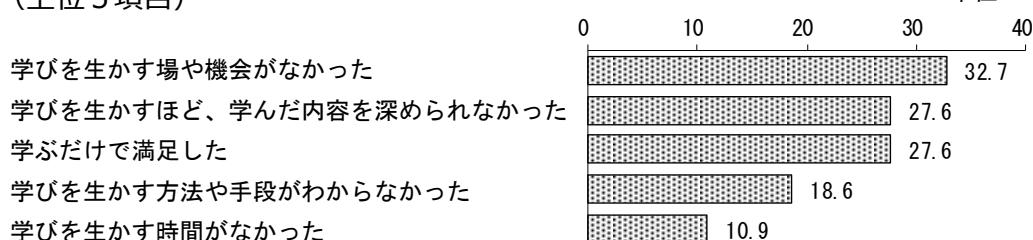
(問22で「1」～「11」のうち1つでも回答した方のみ) (n = 796)



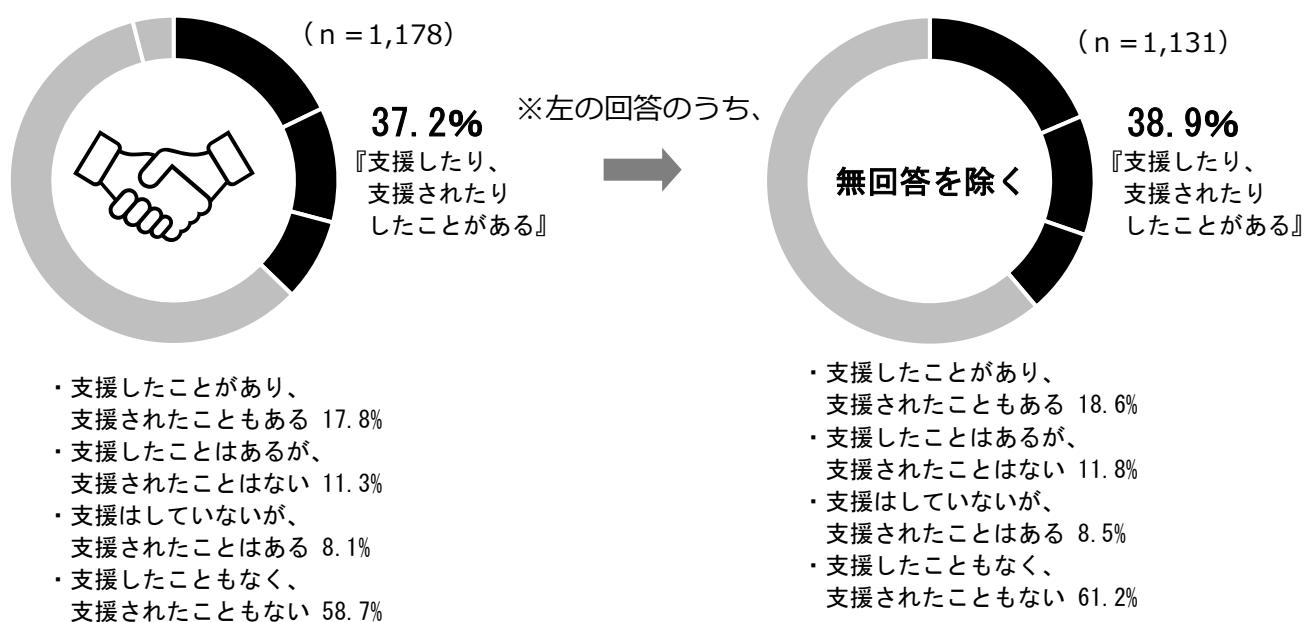
(6) 学んだことを生かさなかつた理由 (問22) 【P.139】

(問22-1で「2 学んだことを生かさなかつた」と回答した方) (n = 156)

(上位5項目)

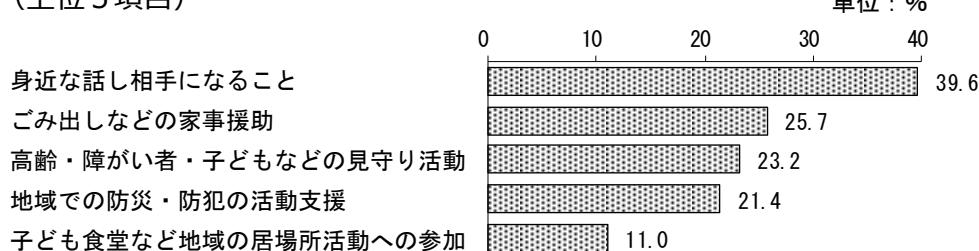


(7) 近所や地域の人を支援したり、支援されたりしたことの有無 (問23) 【P.141】



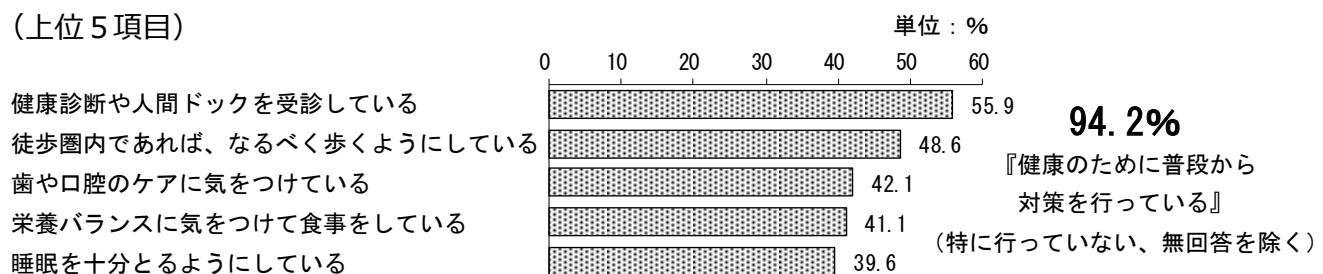
(8) 地域住民同士の支え合い活動の中でできるもの (問24) 【P.143】 (n = 1,178)

(上位5項目)



(9) 健康のために普段から行っていること（問25）【P.145】（n = 1,178）

(上位 5 項目)



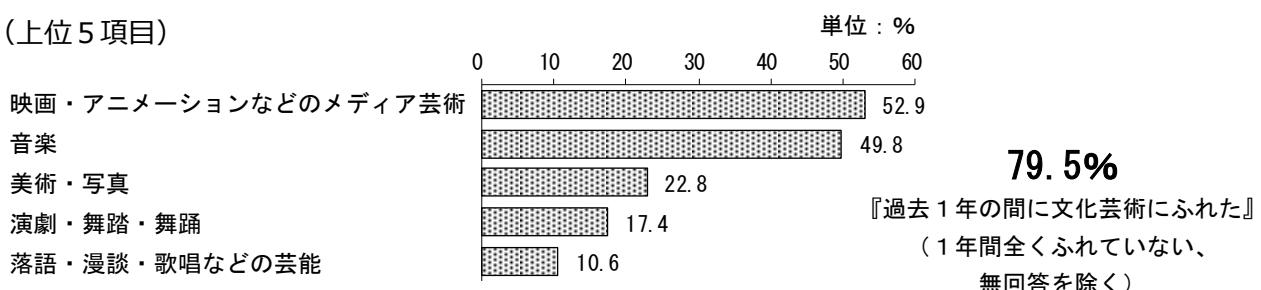
(10) 運動・スポーツの頻度（問26）【P.147】（n = 1,178）



(11) 過去1年間に鑑賞した、あるいは実際に体験活動した文化芸術（問27）【P.149】

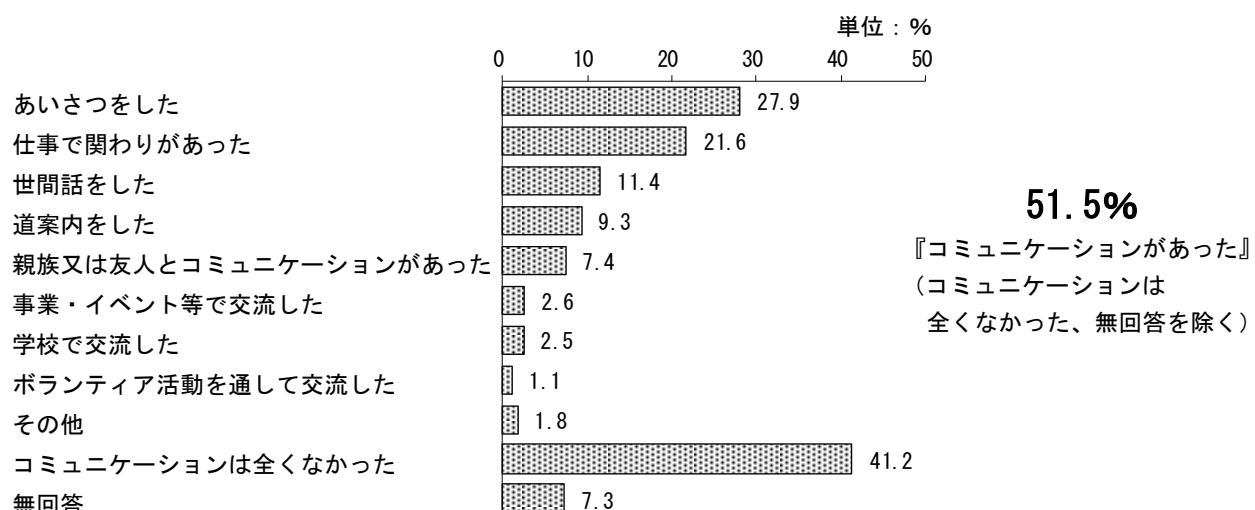
(n = 1,178)

(上位 5 項目)



(12) 過去1年間における、異なる国籍や文化を持つ方とのコミュニケーション（問28）【P.151】

(n = 1,178)



(13) 平和の尊さや戦争の悲惨さを語り継ぐことについてどう思うか (問29) 【P.153】

(n = 1,178)



92.6%
『大切だと思う』

- ・大切だと思う 77.5%
- ・まあ大切だと思う 15.1%
- ・どちらともいえない 3.8%
- ・それほど大切だと思わない 1.0%
- ・大切だと思わない 0.6%

(14) いたばし花火大会・板橋区民まつり・板橋農業まつりの満足度 (問30) 【P.154】

(参加したことがない、無回答を除く)

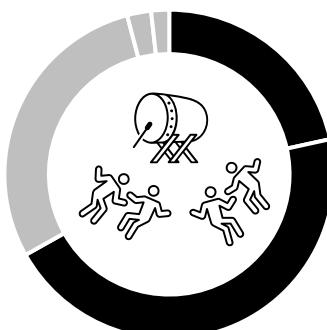
いたばし花火大会 (n = 816)



78.3%
『満足』

- ・満足 40.8%
- ・まあ満足 37.5%
- ・どちらともいえない 12.7%
- ・やや不満 5.3%
- ・不満 3.7%

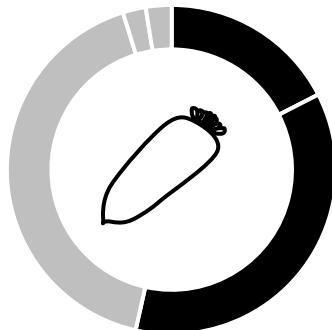
板橋区民まつり (n = 510)



66.9%
『満足』

- ・満足 21.6%
- ・まあ満足 45.3%
- ・どちらともいえない 29.0%
- ・やや不満 2.4%
- ・不満 1.8%

板橋農業まつり (n = 355)



53.6%
『満足』

- ・満足 17.5%
- ・まあ満足 36.1%
- ・どちらともいえない 41.7%
- ・やや不満 2.3%
- ・不満 2.5%

(15) 区内の身近な商店街に対する印象（問31）【P.161】（n = 1,178）



54.4%

『好意的な印象を持っている』

- ・にぎやかで活気がある 11.3%
- ・身近で便利である 39.8%
- ・個性的な店が多い 3.3%

(16) 自然環境・公園に対する満足度（問32）【P.164】

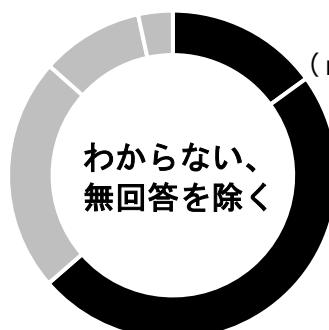
【緑地が保全され潤いのある自然環境が量的に整っている】



55.8%

『満足』

※左の回答のうち、



63.6%
『満足』

- ・満足 13.2%
- ・まあ満足 42.6%
- ・どちらともいえない 20.1%
- ・やや不満 8.8%
- ・不満 3.0%
- ・わからない 7.6%

- ・満足 15.0%
- ・まあ満足 48.6%
- ・どちらともいえない 22.9%
- ・やや不満 10.1%
- ・不満 3.4%

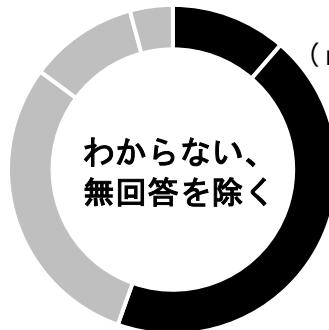
【緑地が保全され潤いのある自然環境が質的に整っている】



48.1%

『満足』

※左の回答のうち、



55.4%
『満足』

- ・満足 9.8%
- ・まあ満足 38.3%
- ・どちらともいえない 25.8%
- ・やや不満 9.3%
- ・不満 3.7%
- ・わからない 8.3%

- ・満足 11.3%
- ・まあ満足 44.1%
- ・どちらともいえない 29.7%
- ・やや不満 10.7%
- ・不満 4.2%

【憩える公園・緑地が量的に整備されている】



(n = 1,178)

49.0%
『満足』

※左の回答のうち、



(n = 1,024)

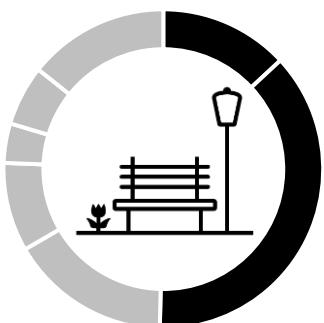
わからない、
無回答を除く

56.3%
『満足』

- ・満足 10.0%
- ・まあ満足 39.0%
- ・どちらともいえない 24.0%
- ・やや不満 9.9%
- ・不満 4.0%
- ・わからない 8.1%

- ・満足 11.5%
- ・まあ満足 44.8%
- ・どちらともいえない 27.6%
- ・やや不満 11.4%
- ・不満 4.6%

【憩える公園・緑地が質的に整備されている】



(n = 1,178)

43.8%
『満足』

※左の回答のうち、



(n = 1,014)

わからない、
無回答を除く

50.9%
『満足』

- ・満足 8.5%
- ・まあ満足 35.3%
- ・どちらともいえない 26.5%
- ・やや不満 11.5%
- ・不満 4.3%
- ・わからない 8.5%

- ・満足 9.9%
- ・まあ満足 41.0%
- ・どちらともいえない 30.8%
- ・やや不満 13.3%
- ・不満 5.0%

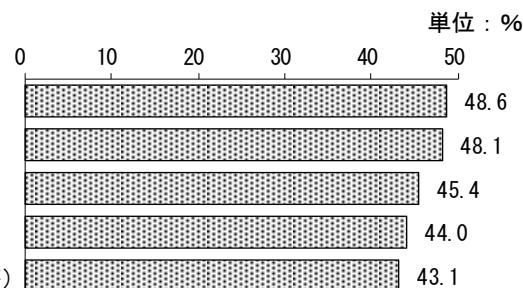
(17) 環境のために現在取り組んでいること・今後取り組んでみたいこと（問33）【P.173、174】

(n = 1,178)

【現在取り組んでいること】

(上位5項目)

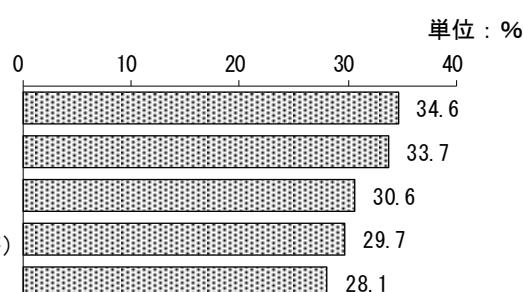
- 食品が無駄にならない行動
(買いすぎない、作りすぎない、家庭菜園による地産地消の実践等)
- 省エネ家電（エアコン、給湯器、LED照明等）の設置
- 省エネに配慮した行動
- 日常的なマイボトルの利用
- 気候変動の影響に適応する行動（熱中症予防、災害の備え等）



【今後取り組んでみたいこと】

(上位5項目)

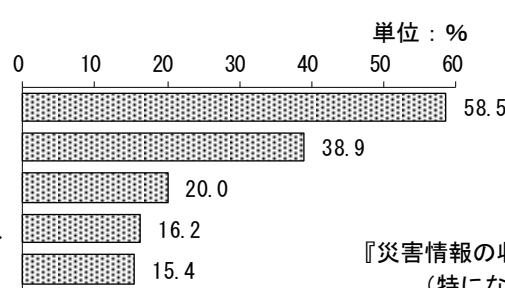
- 食品が無駄にならない行動
(買いすぎない、作りすぎない、家庭菜園による地産地消の実践等)
- 省エネに配慮した行動
- 省エネ家電（エアコン、給湯器、LED照明等）の設置
- 気候変動の影響に適応する行動（熱中症予防、災害の備え等）
- 日常的なマイボトルの利用



(18) 災害情報を収集するために確保している手段（問34）【P.175】(n = 1,178)

(上位5項目)

- テレビ放送
- インターネット（ホームページ等）
- ラジオ放送
- 板橋区防災・緊急情報メール配信サービス
- 防災行政無線

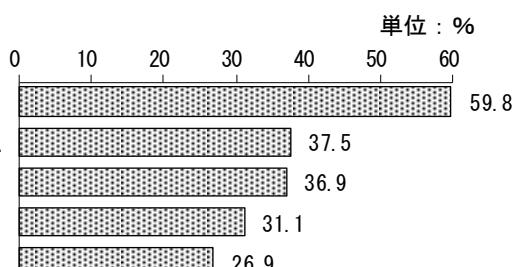


『災害情報の収集環境を確保している』
(特にない、無回答を除く)

(19) 災害に備えた家庭内での対策（問35）【P.177】(n = 1,178)

(上位5項目)

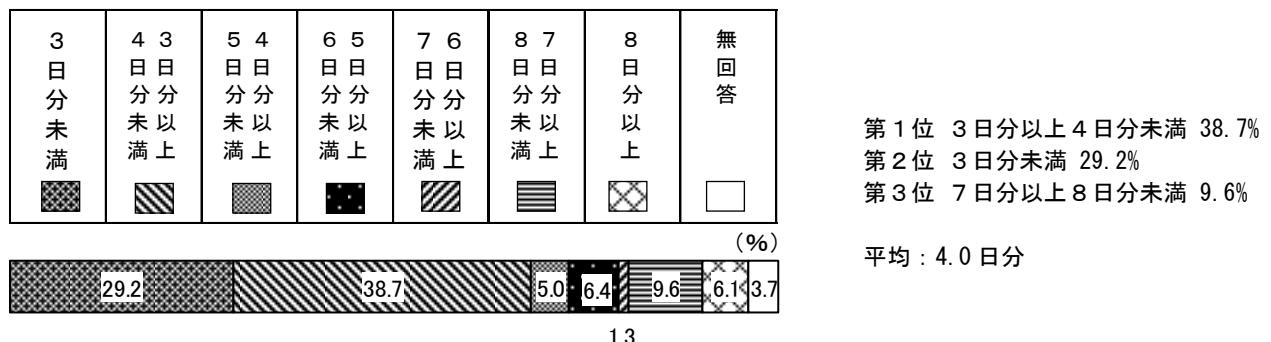
- 飲料水・非常用食糧の備蓄
- 一時集合場所、避難道路、最寄りの避難所、避難場所の確認
- 生活用品、医薬品の準備
- 家具の転倒、物の落下や移動の防止
- ハザードマップの確認



『家庭内での対策を行っている』
(特にない、無回答を除く)

(19-1) 飲料水・非常用食料の備蓄日数（問35-1）【P.179】

（問35で「飲料水・非常用食糧の備蓄」を選んだ方のみ）（n = 705）

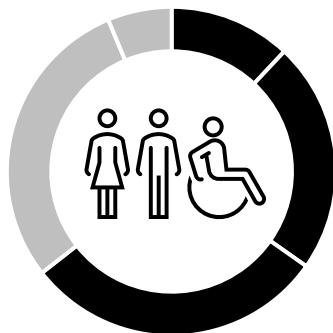


(20) お住まいの地域の治安（問36）【P.180】（n = 1,178）



- ・感じる 16.0%
- ・まあ感じる 49.3%
- ・どちらともいえない 21.0%
- ・あまり感じない 6.6%
- ・感じない 3.0%

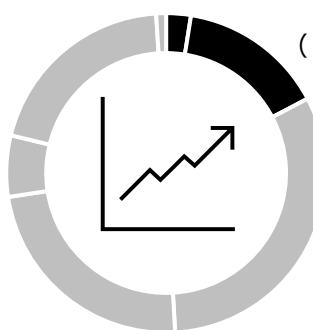
(21) 「ユニバーサルデザイン」の認知度（問37）【P.181】（n = 1,178）



- ・具体的な事例まで知っている 12.0%
- ・言葉の意味は知っている 22.8%
- ・言葉だけは聞いたことがあった 29.7%
- ・知らなかった（今回初めて聞いた） 29.3%

(21-1) ユニバーサルデザインへの取組が進んでいるか (問37-1) 【P.182】

(問37で「具体的な事例まで知っている」「言葉の意味は知っている」と回答した方のみ)

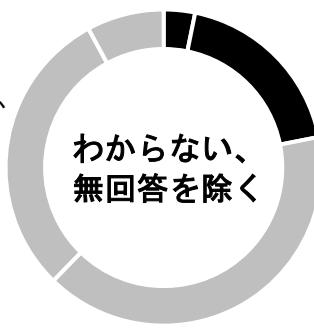


(n = 409)

21.2%

『思う』

※左の回答のうち、



(n = 336)

25.9%

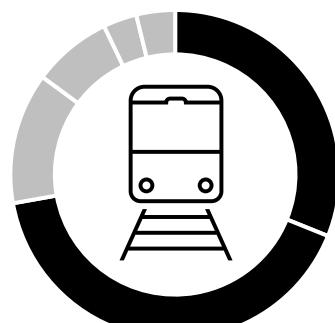
『思う』

- ・思う 2.4%
- ・まあ思う 18.8%
- ・どちらともいえない 32.0%
- ・あまり思わない 24.2%
- ・思わない 4.6%
- ・わからない 16.9%

- ・思う 3.0%
- ・まあ思う 22.9%
- ・どちらともいえない 39.0%
- ・あまり思わない 29.5%
- ・思わない 5.7%

(22) 電車やバスの利用しやすさ (問38)

【P.185】 (n = 1,178)



72.2%

『感じる』

- ・感じる 31.1%
- ・まあ感じる 41.1%
- ・どちらともいえない 12.9%
- ・あまり感じない 7.8%
- ・感じない 3.3%

(23) 建築物等とまちなみとの調和 (問39)

【P.187】 (n = 1,178)



30.5%

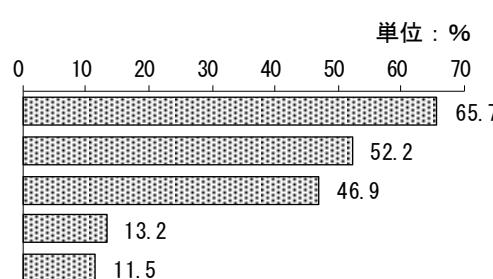
『感じる』

- ・感じる 5.5%
- ・まあ感じる 25.0%
- ・どちらともいえない 35.6%
- ・あまり感じない 20.4%
- ・感じない 9.5%

(24) 自転車に乗って出かけたくなるまちの実現に不足しているもの (問40) 【P.189】

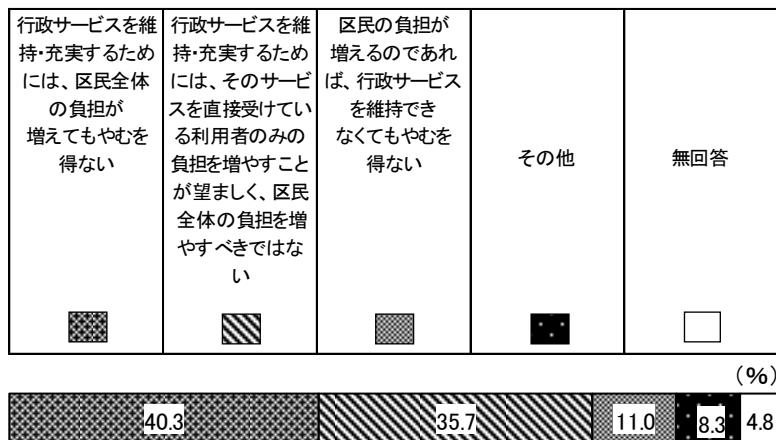
(n = 1,178)

(上位5項目)



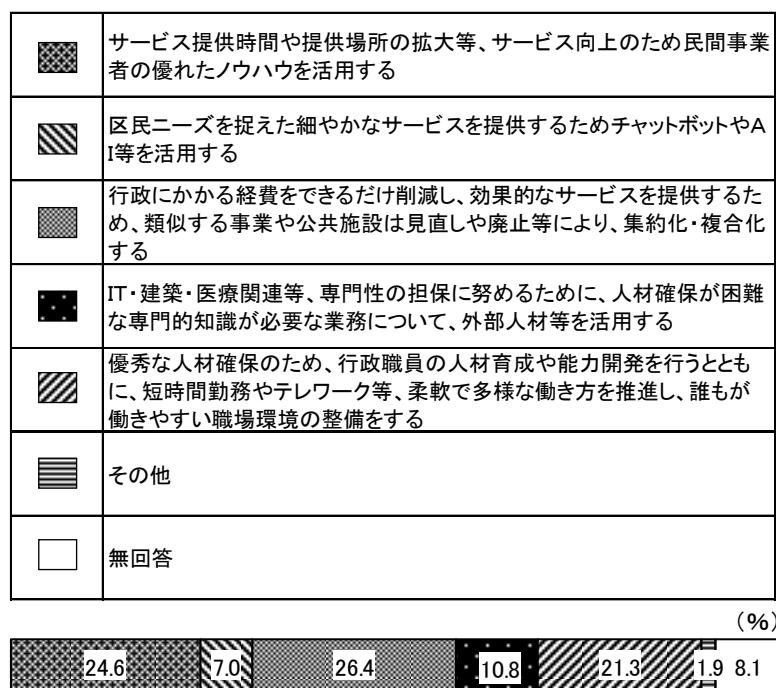
8. 今後の行政サービスと負担のあり方

(1) 将来的な行政サービスと費用負担の関係 (問41) 【P.190】 (n = 1,178)



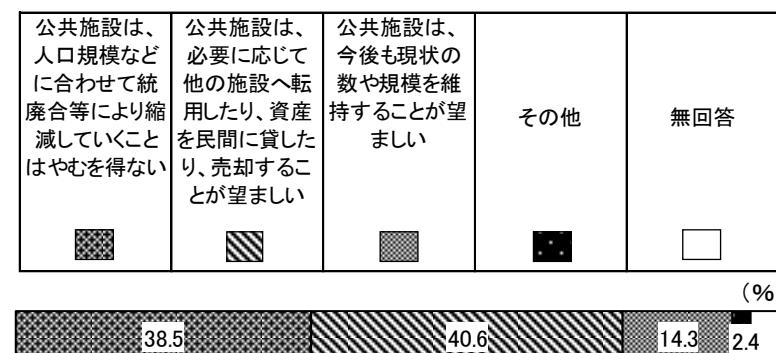
- 第1位 行政サービスを維持・充実するためには、区民全体の負担が増えてもやむを得ない 40.3%
- 第2位 行政サービスを維持・充実するためには、そのサービスを直接受けている利用者のみの負担を増やすことが望ましく、区民全体の負担を増やすべきではない 35.7%
- 第3位 区民の負担が増えるのであれば、行政サービスを維持できなくともやむを得ない 11.0%

(2) 安定した行政サービスの提供に重要だと思うもの (問42) 【P.192】 (n = 1,178)



- 第1位 行政にかかる経費をできるだけ削減し、効果的なサービスを提供するため、類似する事業や公共施設は見直しや廃止等により、集約化・複合化する 26.4%
- 第2位 サービス提供時間や提供場所の拡大等、サービス向上のため民間事業者の優れたノウハウを活用する 24.6%
- 第3位 優秀な人材確保のため、行政職員の人材育成や能力開発を行うとともに、短時間勤務やテレワーク等、柔軟で多様な働き方を推進し、誰もが働きやすい職場環境の整備をする 21.3%

(3) 今後の公共施設の在り方についての考え方 (問43) 【P.194】 (n = 1,178)

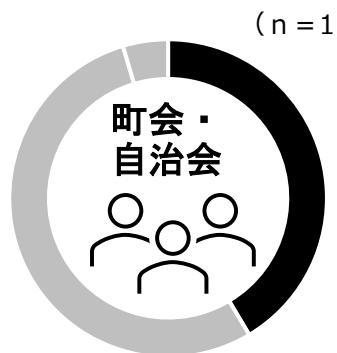


- 第1位 公共施設は、必要に応じて他の施設へ転用したり、資産を民間に貸したり、売却することが望ましい 40.6%
- 第2位 公共施設は、人口規模などに合わせて統廃合等により縮減していくことはやむを得ない 38.5%
- 第3位 公共施設は、今後も現状の数や規模を維持することが望ましい 14.3%

9. 社会活動・地域活動等

(1) 社会活動・地域活動等への加入状況 (問44) [P.196]

町会・自治会



40.8%

加入している

・加入していない 55.1%

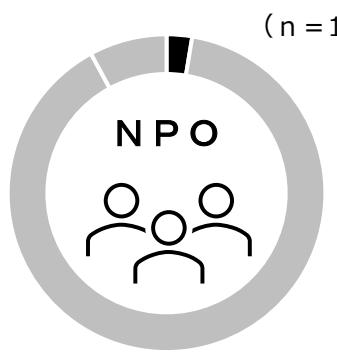
【加入していない理由】(n = 649)

第1位 加入するきっかけがないため 34.7%

第2位 忙しくて暇がないため 32.2%

第3位 加入の必要性を感じていないため 31.4%

NPO団体



2.8%

加入している

・加入していない 88.8%

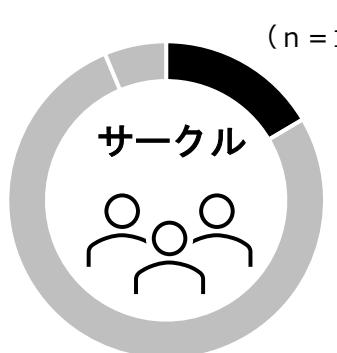
【加入していない理由】(n = 1,046)

第1位 忙しくて暇がないため 31.3%

第2位 加入するきっかけがないため 29.9%

第3位 加入したい団体があることを知らないため 27.6%

趣味・スポーツ等のサークル



17.3%

加入している

・加入していない 75.6%

【加入していない理由】(n = 890)

第1位 忙しくて暇がないため 33.7%

第2位 加入するきっかけがないため 32.0%

第3位 加入の必要性を感じていないため 30.0%

(2) 地域の活動を活発にするために必要なこと (問45) [P.204] (n = 1,178)

(上位5項目)

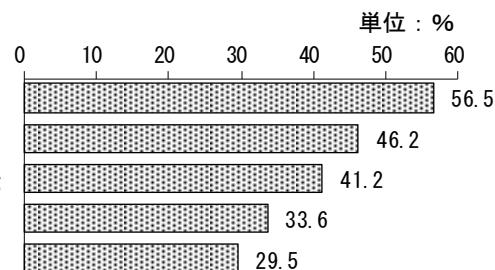
気軽な参加しやすいイベントの開催

活動情報の積極的なPR

住民一人ひとりが地域への関心を高められるようにすること

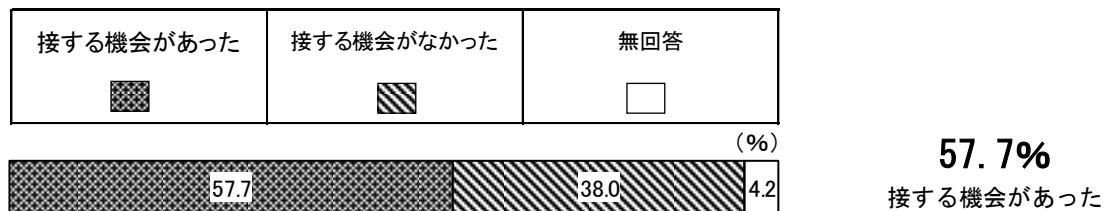
若い世代への参加の呼びかけ

近所の人とのつながりを持てるようにすること



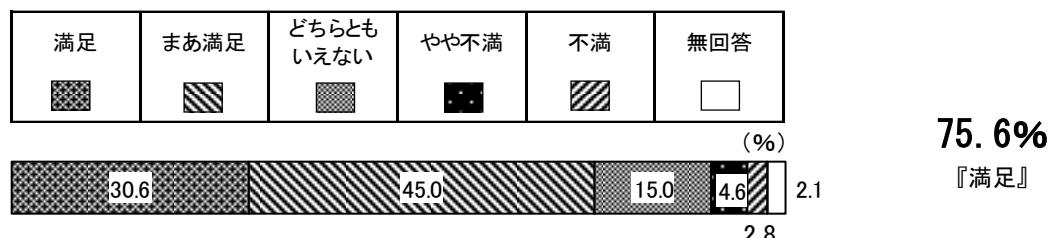
10. 板橋区職員に期待する能力・資質

(1) 最近1年間での職員と接する機会の有無(問46) 【P.205】 (n=1,178)



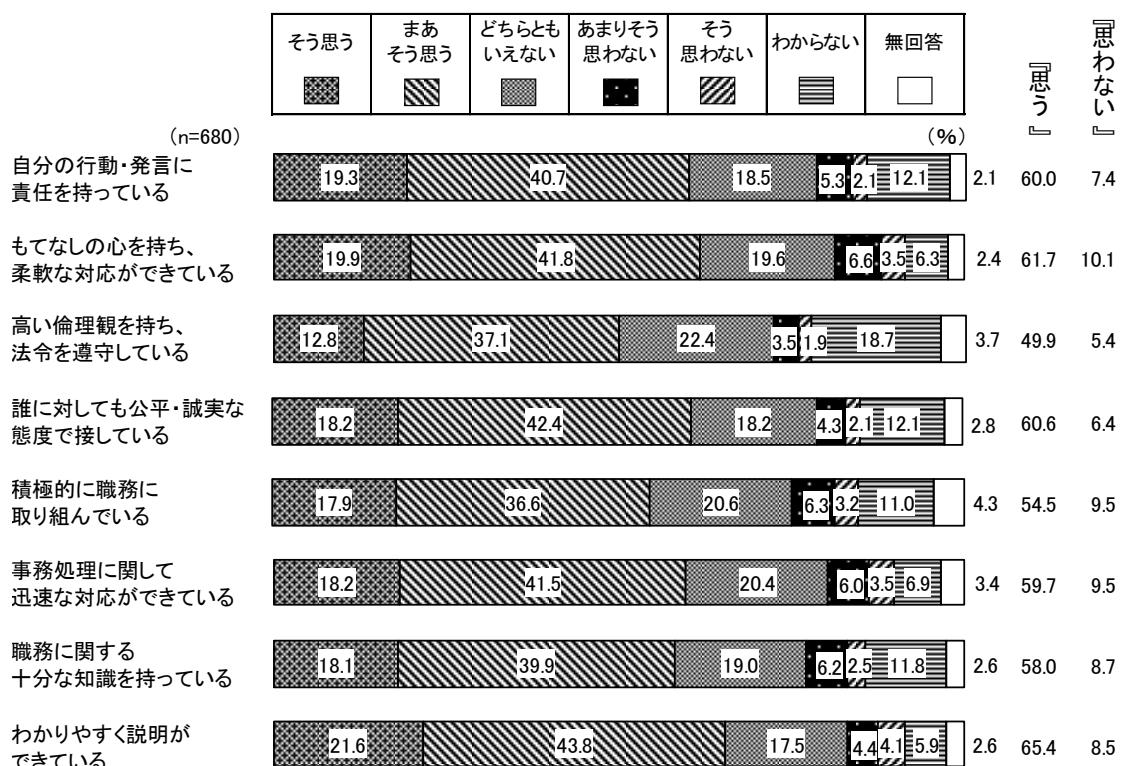
(1-1) 職員の対応に対する満足度(問46-1) 【P.206】

(問46で「接する機会があった」と回答した方のみ) (n=680)



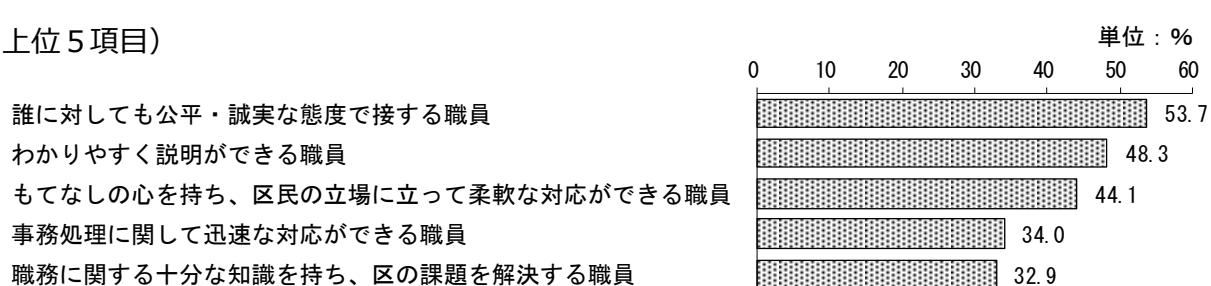
(1-2) 職員の能力・資質の現状評価(問46-2) 【P.207】

(問46で「接する機会があった」と回答した方のみ) (n=680)



(2) 職員に求める姿(問47) 【P.208】 (n=1,178)

(上位5項目)

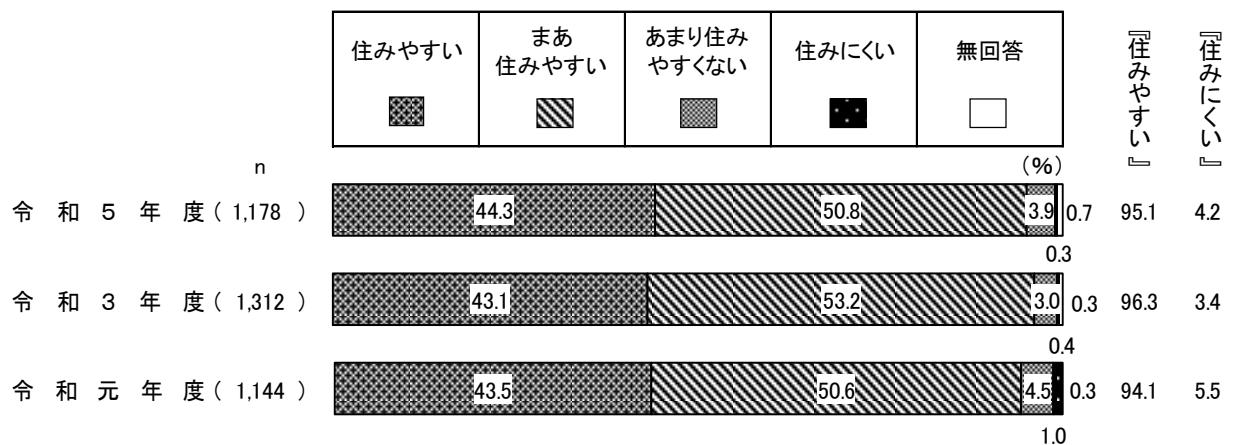


第3章 過去の調査との比較

(1) 区での住み心地

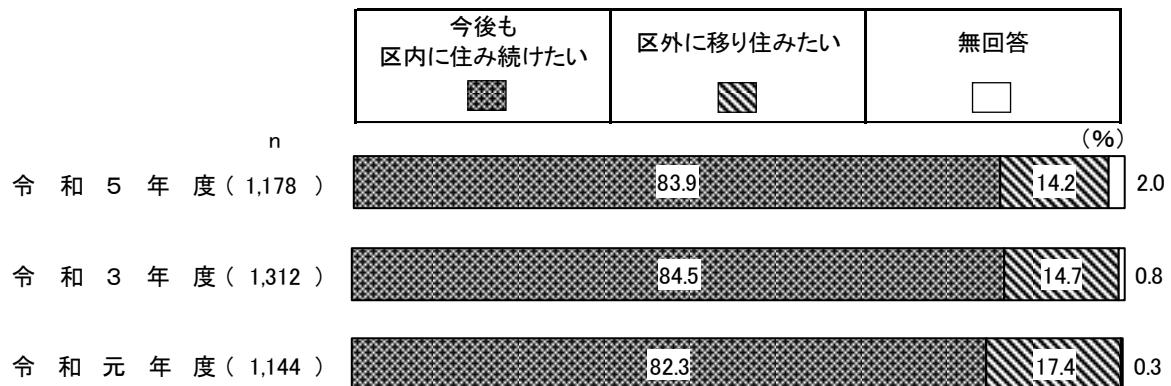
①住みやすさ

板橋区の住みやすさについて、『住みやすい』（95.1%）は令和3年度より1.2ポイント減少している一方、「住みやすい」（44.3%）は1.2ポイント増加しています。『住みにくい』（4.2%）は令和3年度より0.8ポイント増加している一方、「住みにくい」は0.1ポイント減少しています。



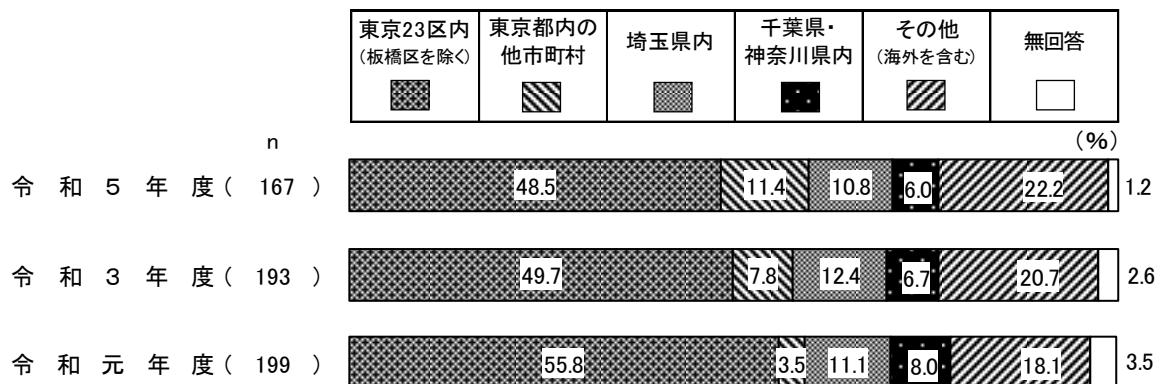
②定住意向

板橋区の定住意向について、「今後も区内に住み続けたい」（83.9%）は令和3年度より0.6ポイント減少している一方、「区外に移り住みたい」（14.2%）も0.5ポイント減少しています。



③区外に移り住むとしたら住みたい地域

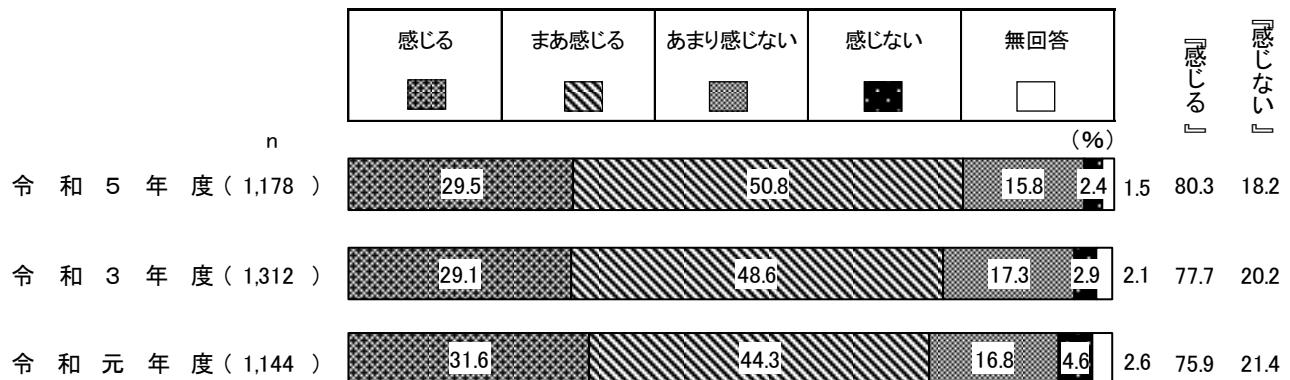
区外に移り住むとしたら住みたい地域について、「東京23区内（板橋区を除く）」（48.5%）は令和元年度以降減少を続けており、令和3年度より1.2ポイント減少しています。一方、「東京都内の他市町村」（11.4%）は3.6ポイント増加しています。



④板橋区に対する「愛着」と「誇り」

【愛着】

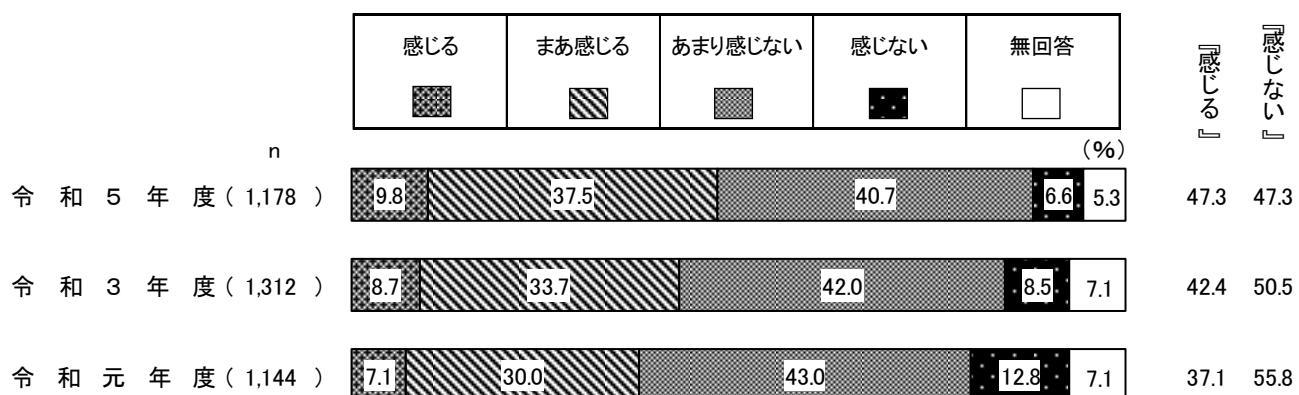
板橋区に対して愛着を感じるかについて、「感じる」と「まあ感じる」を合わせた『感じる』（80.3%）は令和元年度以降増加を続けており、令和3年度より2.6ポイント増加しています。「あまり感じない」と「感じない」を合わせた『感じない』（18.2%）は令和元年度以降減少を続けており、令和3年度より2.0ポイント減少しています。



【誇り】

板橋区に対して誇りを感じるかについて、「感じる」と「まあ感じる」を合わせた『感じる』(47.3%)は令和元年度以降増加を続けており、令和3年度より4.9ポイント増加しています。

一方、『感じない』(47.3%)は令和元年度以降減少を続けており、令和3年度より3.2ポイント減少しています。



(2) 行政サービスで重点的に力を入れるべき分野

今後、区が重点的に力を入れるべきだと思う分野について、重要だと思う順に5つまで聞いたところ、第1位から第5位までの合計の割合では、「子育て」は令和元年度以降第1位を維持しています。「介護・高齢福祉・見守り」は令和3年度より2つ順位を上げ、令和元年度と同じ第2位となっています。「緑・公園・景観」は第5位以内に入っていたものの、令和5年度には第4位となっています。

	n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	(%)
令 和 5 年 度	1,178	子育て 46.6	介護・高齢福祉・見 守り 34.9	学校教育 27.3	緑・公園・景観 26.3	防災 25.6	
令 和 3 年 度	1,312	子育て 46.4	学校教育 33.1	防犯 31.7	介護・高齢福祉・見 守り 30.2	防災 29.7	
令 和 元 年 度	1,144	子育て 48.4	介護・高齢福祉・見 守り 38.8	防犯 38.5	学校教育 31.0	防災 26.0	

令和5年度板橋区区民意識意向調査報告書（概要版）

企画・実施 板橋区政策経営部政策企画課

〒173-8501 板橋区板橋二丁目 66 番 1 号

TEL 03-3579-2011 FAX 03-3579-4211

sk-schosei@city.itabashi.tokyo.jp

集計・分析 株式会社都市計画 21

〒103-0013 中央区日本橋人形町一丁目 6 番 10 号

TEL 03-5623-6371 FAX 03-5623-6672

令和6年2月発行

刊行物番号 R05-107

※再生紙を使用しています。